

〔北海道発・民主主義の提言：「私たちの《基本的人権》を問う！〕〕

子どもの権利の法制、北海道・札幌の状況



講座第3回

子どもの権利の実際、
地域、現場の状況から



～現代社会と子ども達の権利、地域市民・自治体の役割と課題～

【趣旨】

- 日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で国民生活/福祉は先進国では低位に留まり、地域も過疎・環境破壊や高齢化・少子化などを含めて格差・貧困が拡大しています。
- 昨年は、「私たちの《基本的人権》を問う！*」をテーマに6回開催しました。今回は、子どもの人権/権利について、現状と各分野からの実態を踏まえながら、“子どもが安心して成長できる”諸条件を共有化します。
- 社会の未来において、子どもの存在は不可欠かつ待ったなしの21世紀的テーマであり、主催2団体に加え関係分野に呼び掛けして協賛/後援を得ながら取組みを促進していきます。多くの方々のご参加を期待するものです。

- 日時 2023年11月25日(土)、13時:受付
- 内容 13:30 開会、趣旨説明、紹介
13:45-14:45 講話1、質疑
- テーマ1:「北広島市の子どもと行政の状況」仮題
講師 山本 博巳さん・北広島市/市議会議員
14:55-15:25 講話2、質疑
- テーマ2:「子どもの権利条例を推進して」仮題
講師 小松 恵さん・札幌市子ども未来局推進課
15:35-16:15 民間の子育て・教育の現場から
- 報告:①学童保育所チャランケ 金子友紀さん
②自由が丘月寒スクール 大塚 勲さん
16:15-30 質疑、アンケート、次回案内、閉会
- アフター 希望者交流タイム(軽飲食代:500円)
17:00-18:00 講師補足、参加者意見交換など
- 申込み 下記主催先、11月20日迄。Tel又はメール
「自由が丘メール」:codmokan@agate.plala.or.jp
<会場>「北海道自由が丘学園/月寒センター」3階
地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分
*本施設は自然エネルギーを導入した《エコハウス》です

●今年度企画概要、隔月開催

- ・第1回 7/22 実施:札幌国際大学・塚本 智宏さん
「子どもの権利条約と子どもの権利」
- ・第2回 9/16 実施:「法制からみる子どもの権利」
北大名誉教授・姉崎洋一/「子どもと子どもの権利の現在」
弁護士・内田信也/「家庭裁判所で子どもの権利は・・・」
[今後予定] *企画は順入替え・一括などあります
- ・第0回 「自治体の役割～条例化*、その展開」
市町村の取り組み、関係する団体など
*制定自治体:北広島市、札幌市、滝川市、奈井江町、芽室町、
幕別町/当該部署に依頼予定
- ・第0回 「少子化と子ども家庭庁・子ども基本法」
日本社会の現状、新規動向、まとめなど
- 進行 主催者スタッフ
- ・議事は約60分レポート、30分程度の質疑、関連情報提供
- ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18時終了)
- ・録画し後日希望者にご案内予定。
- <会場> 定員30名、状況をもつつ衛生管理を励行します
常備/空気清浄機・加湿器・換気消毒(+70℃板・マスク・ド)等

注*講座:2022年開催分～テーマ紹介

- ・第1回 若年女性の貧困、ジェンダー、子どもの権利
- ・第2回 性的マイノリティ、交通移動権、住民運動
- ・第3回 平和的生存権/被爆者、学校現場/小学校
- ・第4回 進路決定工場/高校、子育てとジェンダー
- ・第5回 自然エネルギー、原発/核ゴミ処分場と人権
- ・第6回 アイヌ女性の複合差別、中小業者と税制
- ・[追加 北海道の自然エネルギーの現状と課題]

- 主催 NPO法人 北海道地域・自治体問題研究所(道地域自治研)
- (共催) 〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条8丁目1-21 野村ビル Tel.011-837-8261、FAX837-8262
認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会(自由が丘学園)
〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 Tel.011-858-1711、FAX858-1333
- 後援/協賛 さっぽろ子育てネットワーク、道フリースクール等ネットワーク、父親ネットワーク北海道、
つきさっぷプロジェクト、子どもと教育・文化 道民の会、 *関係団体を追加予定
- 費用等 資料代 ¥500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅ヨーカドーパーク)